

# 大学リーグやまぐち PBL実態調査

## <調査概要>

地域貢献部会における今後の取組を検討するための基礎資料として、令和4年8月21日～9月12日にかけて、大学リーグ会員校に対して調査を実施。

## <本調査におけるPBLの定義>

本アンケートでは、PBL（Project Based Learning：課題解決型学習）の定義を以下の①②の条件を両方とも満たす学習とします。

- ①大学等と企業・自治体等が連携し、課題解決を図ることを目的とした学習であること
- ②学生自らが課題を解決するための方策・計画を考えるなど、能動的な学習であること

# 目 次

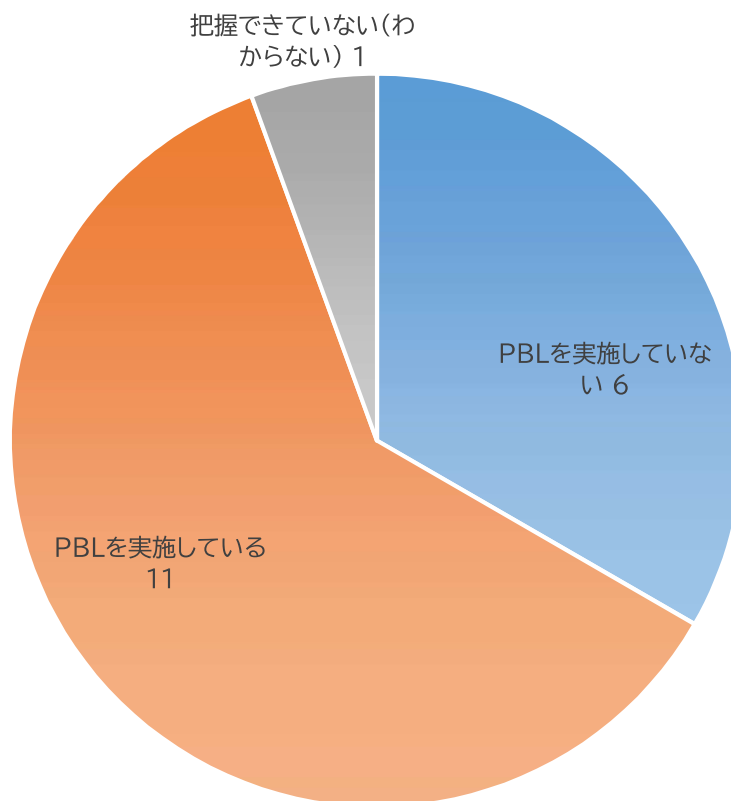
- 問1 PBL実施の有無
- 問2 PBLを実施していない理由
- 問3 PBL実施件数（プロジェクト数）」の把握
- 問4 令和4年度PBL実施件数（プロジェクト数）
- 問5 実施しているPBLの詳細
  - ① 正課・正課外の区分
  - ② 連携先の種別
  - ③ 実施学年
  - ④ PBL実施単位（グループ人数）
  - ⑤ PBLを実施する学生の所属学科
  - ⑥ PBLに関する専門性の有無、学生への指導・関わり方
  - ⑦ PBL連携先（企業等）の確保に係るコーディネーター配置の有無
  - ⑧ PBL実施に係る費用負担
  - ⑨ 連携先との契約手続きの方法
  - ⑩ PBL実施期間
  - ⑪ 成果報告書の作成の方法
  - ⑫ 成果発表の方法
  - ⑬ PBLの効果として実感できるもの
- 問6 「山口県版PBL」を実施しない理由
- 問7 今後必要と考える支援
- 問8 PBL実施にあたっての問題点や課題
- 問9 PBLの推進に関する自由意見

【問1】

貴学では、PBLを実施していますか？(該当する方を選択)

【PBLの実施の有無】

選択肢	回答数	割合
PBLを実施していない	6	33%
PBLを実施している	11	61%
把握できていない(わからない)	1	6%
合計	18	100%

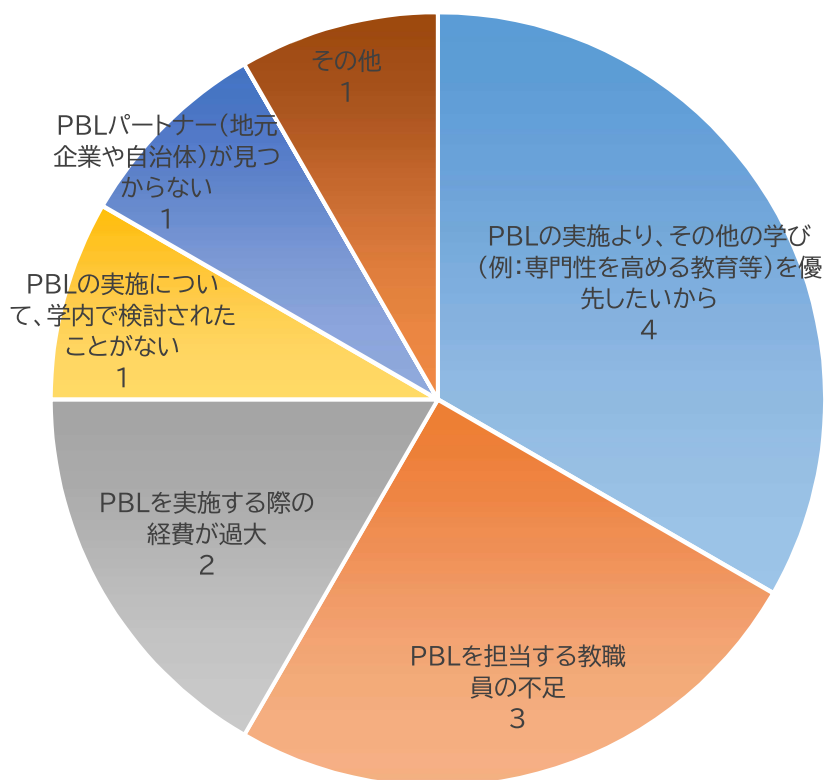


## 【問2】

問1で「PBLを実施していない」と回答された学校(6校)に質問です。  
PBLを実施していない理由について、当てはまるものを以下から選択して下さい。

### 【PBLを実施していない理由】

選択肢	回答数	割合
PBLの実施より、その他の学び(例:専門性を高める教育等)を優先したいから	4	33%
PBLを担当する教職員の不足	3	25%
PBLを実施する際の経費が過大	2	17%
PBLの実施について、学内で検討されることがない	1	8%
PBLパートナー(地元企業や自治体)が見つからない	1	8%
PBLの実施方法が分からない(契約方法や学習の進め方等)	0	0%
PBLの効果が不透明だから	0	0%
その他	1	8%
合計	12	100%



<その他>

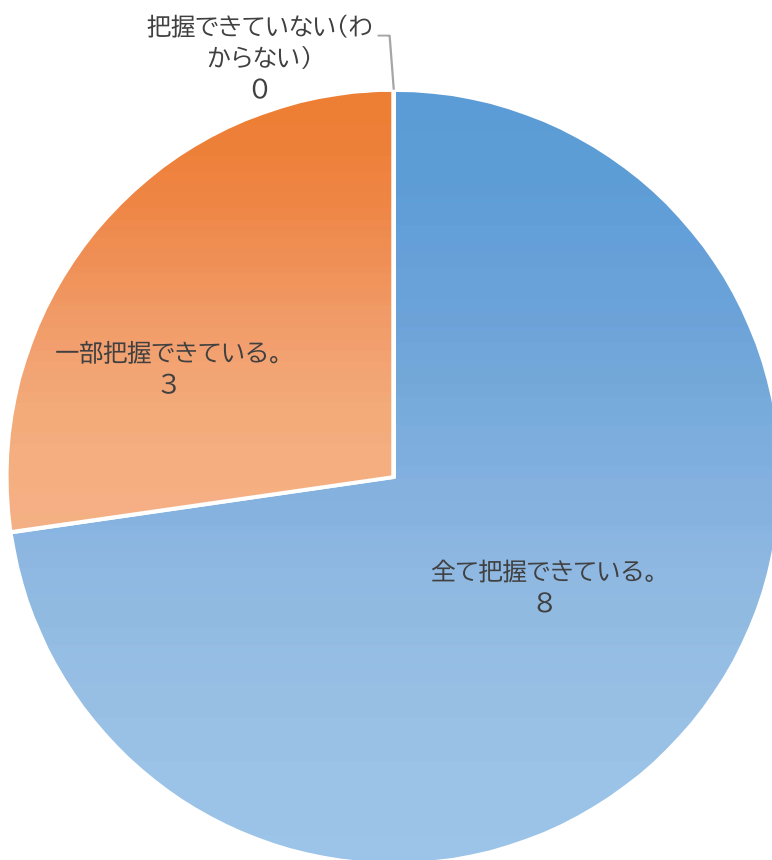
・短期大学では資格取得のため実習も多く、実施は困難と思われる。

【問3】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
「PBL実施件数(プロジェクト数)」は把握できていますか。

【「PBL実施件数(プロジェクト数)」の把握】

選択肢	回答数	割合
全て把握できている。	8	73%
一部把握できている。	3	27%
把握できていない(わからない)	0	0%
合計	11	100%



【問4】

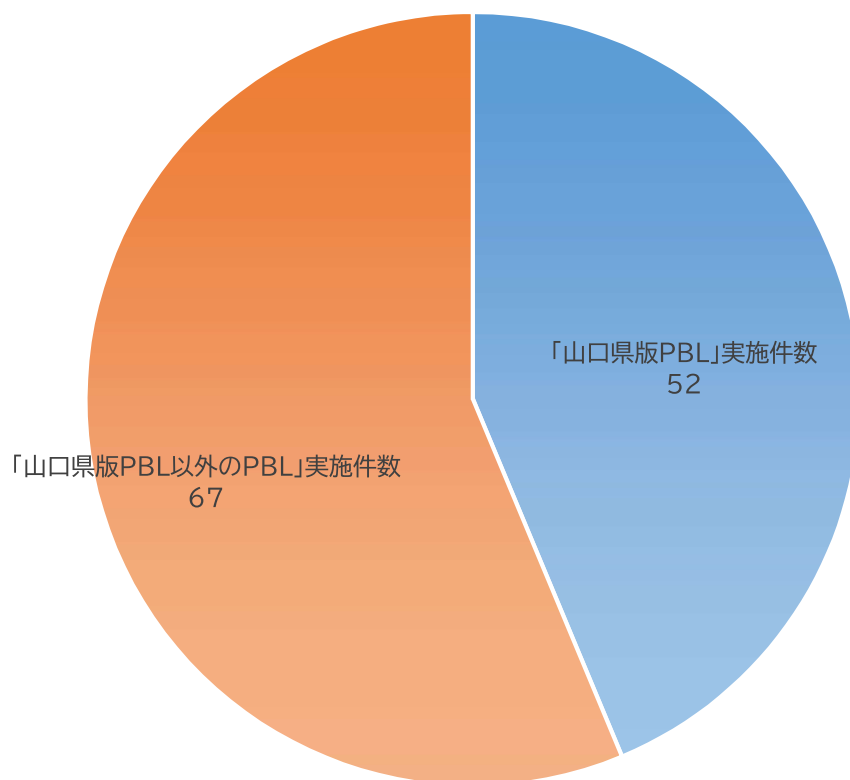
問3で「全て把握できている」「一部把握できている」と回答された学校に質問です。  
令和4年度のPBL実施件数(プロジェクト数)を回答してください。  
また、そのうち「山口県版PBL※」に該当するものの内数を記入してください。

【令和4年度のPBL実施件数(プロジェクト数)】

選択肢	回答数	割合
「山口県版PBL」実施件数	52	44%
「山口県版PBL以外のPBL」実施件数	67	56%
合計	119	100%

※「山口県版PBL」とは、PBLのうち、主に次の①～③の特徴を有するPBLを言います。

- ①活動期間が年間を通したものであること
- ②参加した学生に単位を付与するものであること
- ③PBLパートナーから活動費として20万円を寄附いただくこと



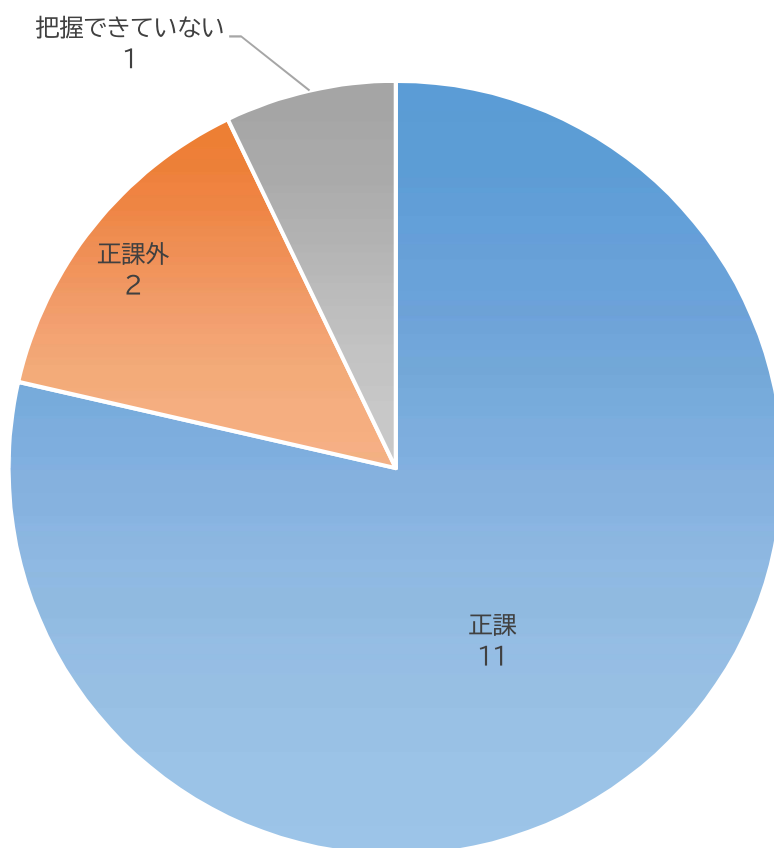
【問5①】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。

【① 正課・正課外等の区分(複数回答可)】

【① 正課・正課外等の区分(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
正課	11	79%
正課外	2	14%
把握できていない	1	7%
合計	14	100%



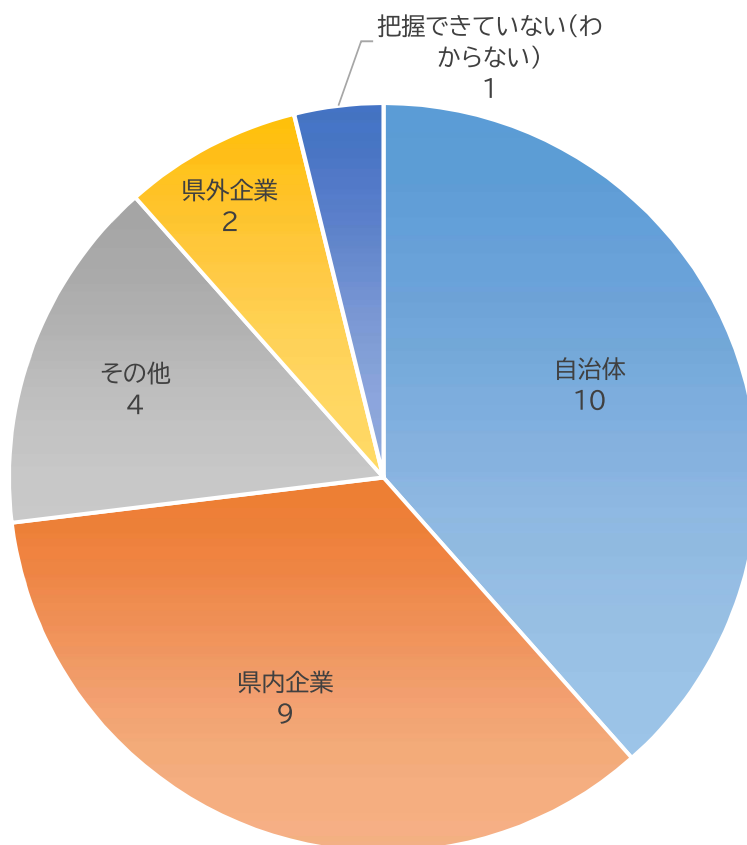
【問5②】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。

【② 連携先の種別(複数回答可)】

【② 連携先の種別(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
自治体	10	38%
県内企業	9	35%
その他	4	15%
県外企業	2	8%
把握できていない(わからない)	1	4%
合計	26	100%



<その他>  
神社、地域団体、NPO法人、教育機関



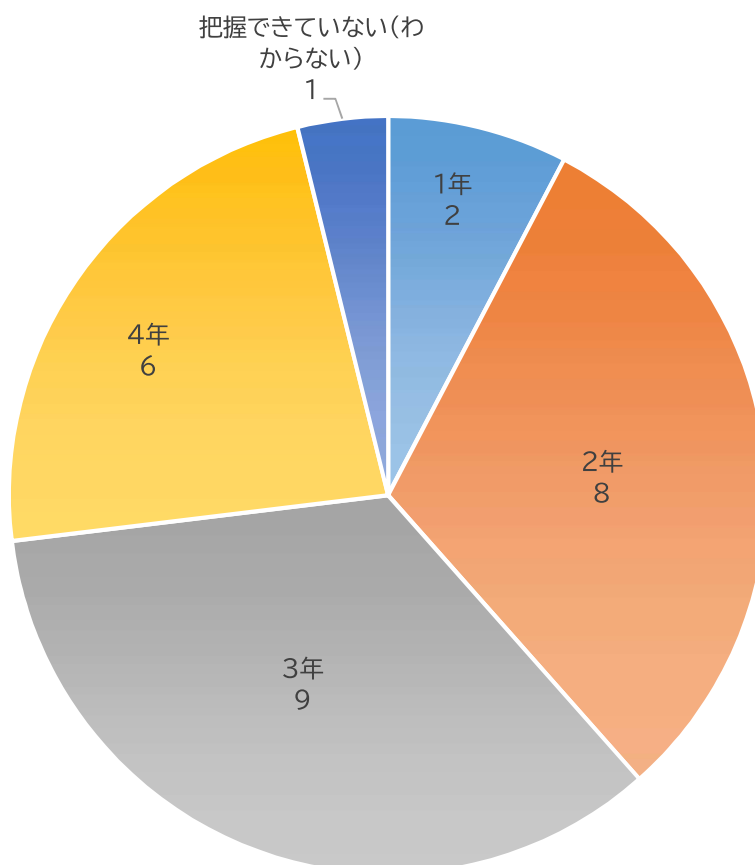
【問5③】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。

【③ 実施学年(複数回答可)】

【③ 実施学年(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
1年	2	8%
2年	8	31%
3年	9	35%
4年	6	23%
把握できていない(わからない)	1	4%
合計	26	100%

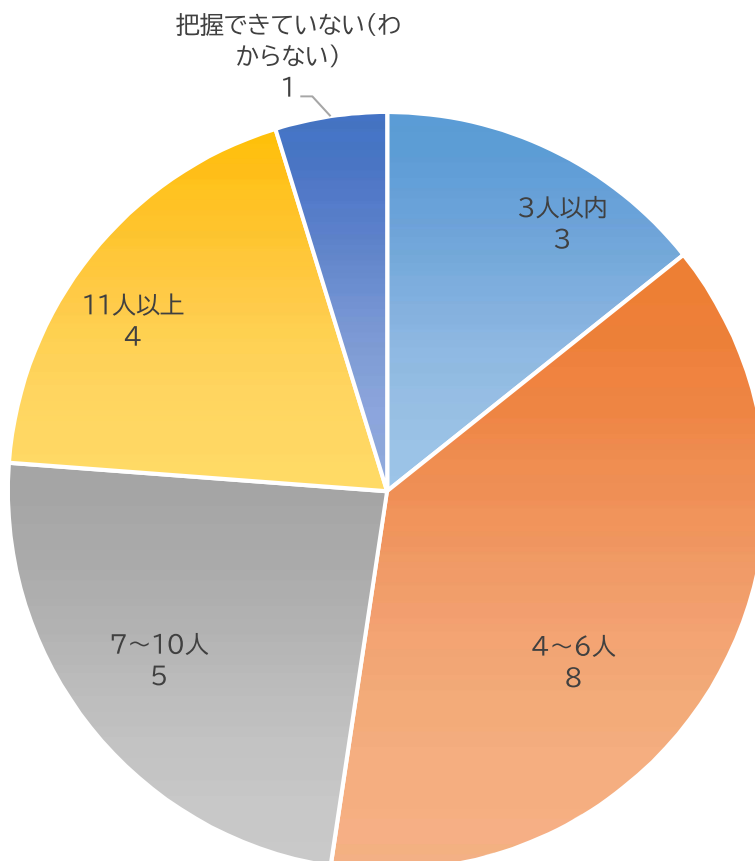


【問5④】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。  
【④ PBL実施単位(グループ人数)(複数回答可)】

【④ PBL実施単位(グループ人数)(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
3人以内	3	14%
4~6人	8	38%
7~10人	5	24%
11人以上	4	19%
把握できていない(わからない)	1	5%
合計	21	100%



【問5⑤】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。

【⑤ PBLを実施する学生の所属学科(自由記入)(複数回答可)】

【⑤ PBLを実施する学生の所属学科(自由記入)(複数回答可)】

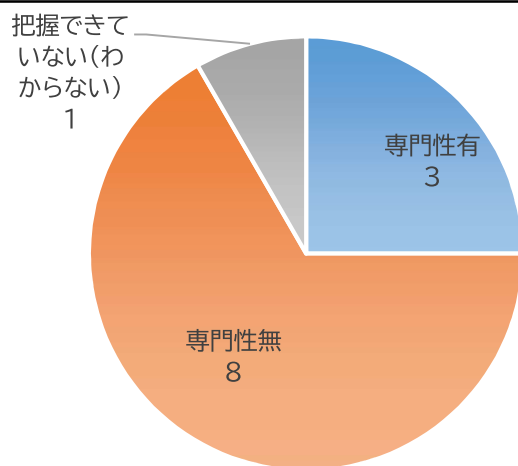
機械工学科、電気工学科、制御情報工学科、物質工学科、経営情報学科、教育学科、芸術表現学科、国際文化学部、国際総合科学部、全学部学生対象(成果外)、応用化学科、電気工学科、機械工学科、現代社会学科、現代経済学科、ビジネス戦略学科、人間コミュニケーション学科、国際交流学科、スポーツ健康学科、健康栄養学科、アートデザイン学科、文学部人文学科、子ども学部子ども未来学科、経済学科・国際商学科・公共マネジメント学科

【問5⑥】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
 実施されているPBLの詳細について教えてください。  
 【⑥ PBL担当教員の詳細(複数回答可)】

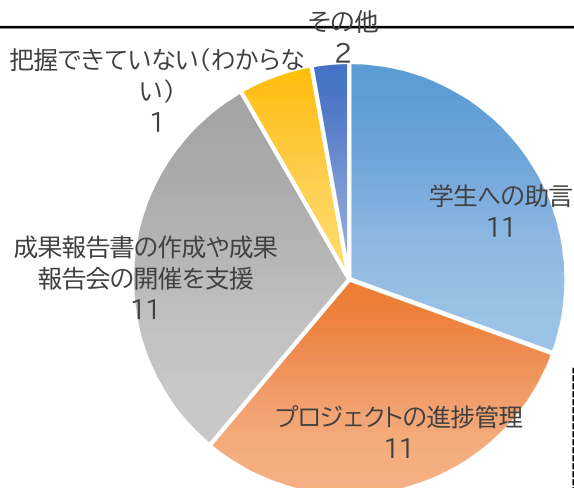
<PBLに関する専門性の有無>

選択肢	回答数	割合
専門性有	3	25%
専門性無	8	67%
把握できていない(わからない)	1	8%
合計	12	100%



<学生への指導・関わり方(複数選択可)>

選択肢	回答数	割合
学生への助言	11	31%
プロジェクトの進捗管理	11	31%
成果報告書の作成や成果報告会の開催を支援	11	31%
その他	2	6%
把握できていない(わからない)	1	3%
合計	36	100%



<その他>  
 ・教員の資質向上に関する指導  
 ・連携先との調整支援

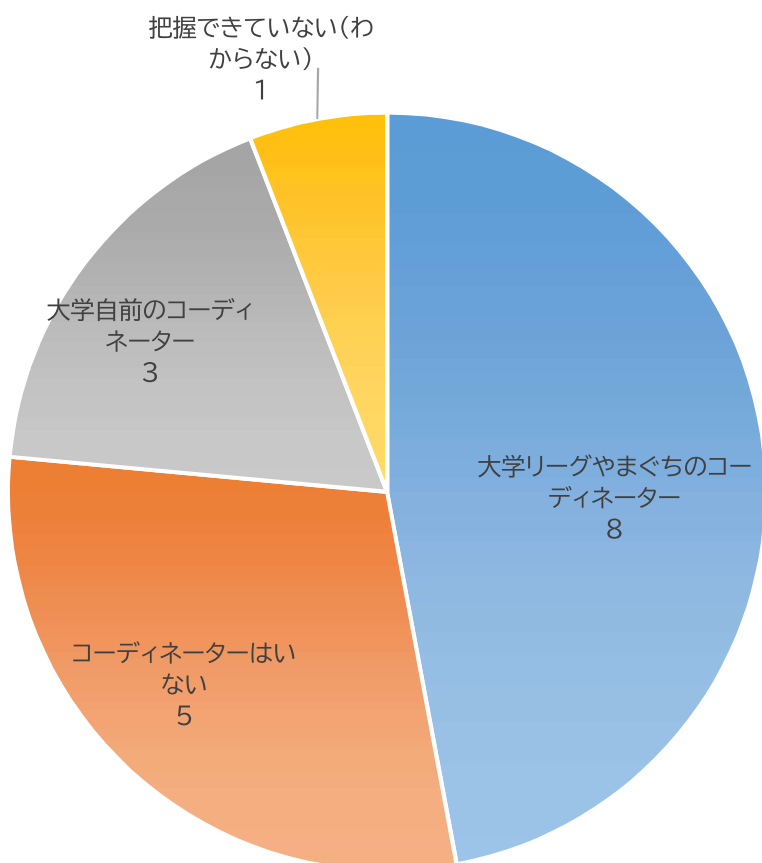
【問5⑦】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。

【⑦ PBL連携先(企業等)の確保に係るコーディネーター配置の有無(複数選択可)】

【⑦ PBL連携先(企業等)の確保に係るコーディネーター配置の有無(複数選択可)】

選択肢	回答数	割合
大学リーグやまぐちのコーディネーター	8	47%
コーディネーターはいない	5	29%
大学自前のコーディネーター	3	18%
把握できていない(わからない)	1	6%
合計	17	100%



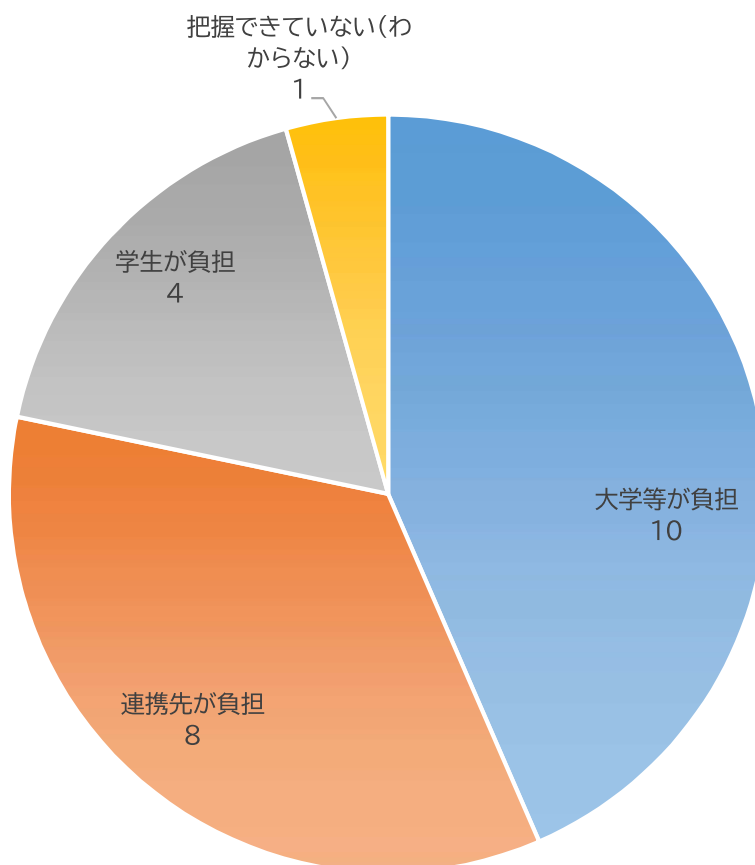
【問5⑧】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。

【⑧ PBL実施に係る費用負担(複数回答可)】

【⑧ PBL実施に係る費用負担(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
大学等が負担	10	43%
連携先が負担	8	35%
学生が負担	4	17%
把握できていない(わからない)	1	4%
合計	23	100%

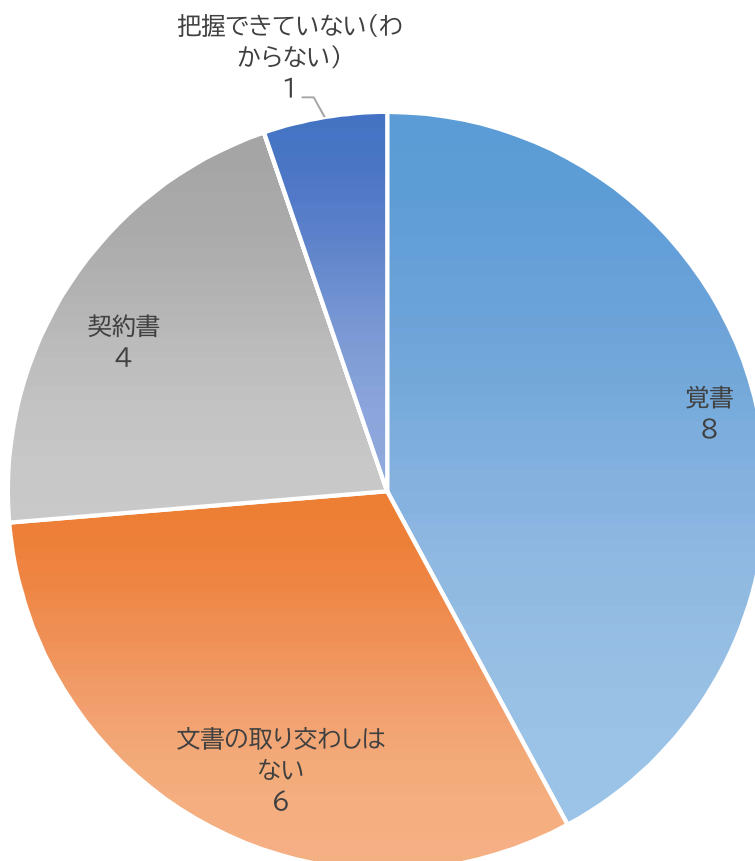


【問5⑨】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。  
【⑨ 連携先との契約等手続きの方法(複数選択可)】

【⑨ 連携先との契約等手続きの方法(複数選択可)】

選択肢	回答数	割合
覚書	8	42%
文書の取り交わしはない	6	32%
契約書	4	21%
その他	0	0%
把握できていない(わからない)	1	5%
合計	19	100%

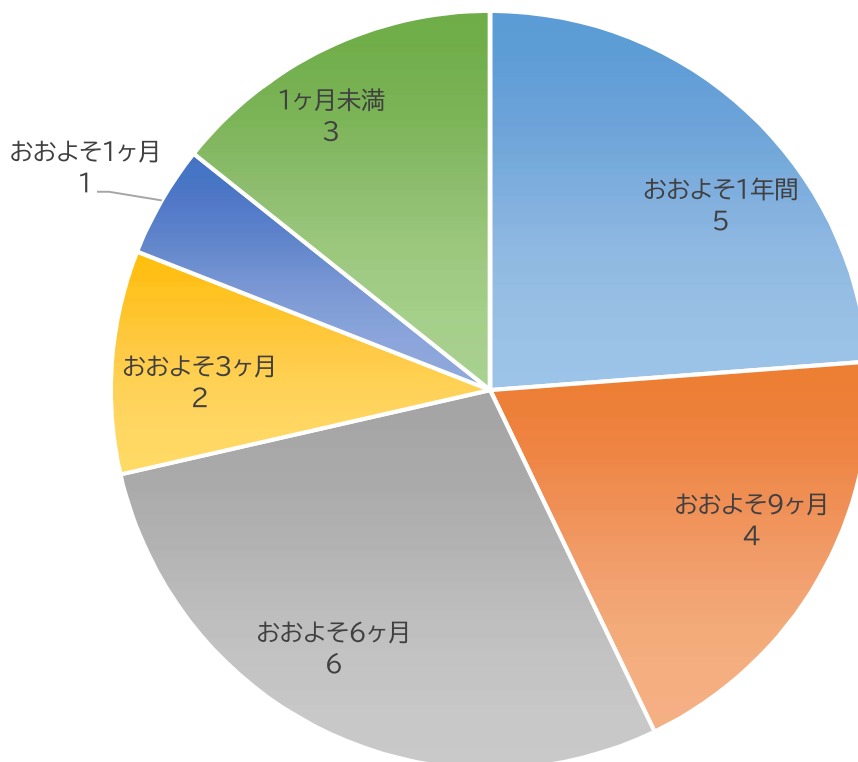


【問5⑩】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。  
【⑩ PBLの実施期間(複数回答可)】

【⑩ PBLの実施期間(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
おおよそ1年間	5	24%
おおよそ9ヶ月	4	19%
おおよそ6ヶ月	6	29%
おおよそ3ヶ月	2	10%
おおよそ1ヶ月	1	5%
1ヶ月未満	3	14%
把握できていない(わからない)	0	0%
合計	21	100%





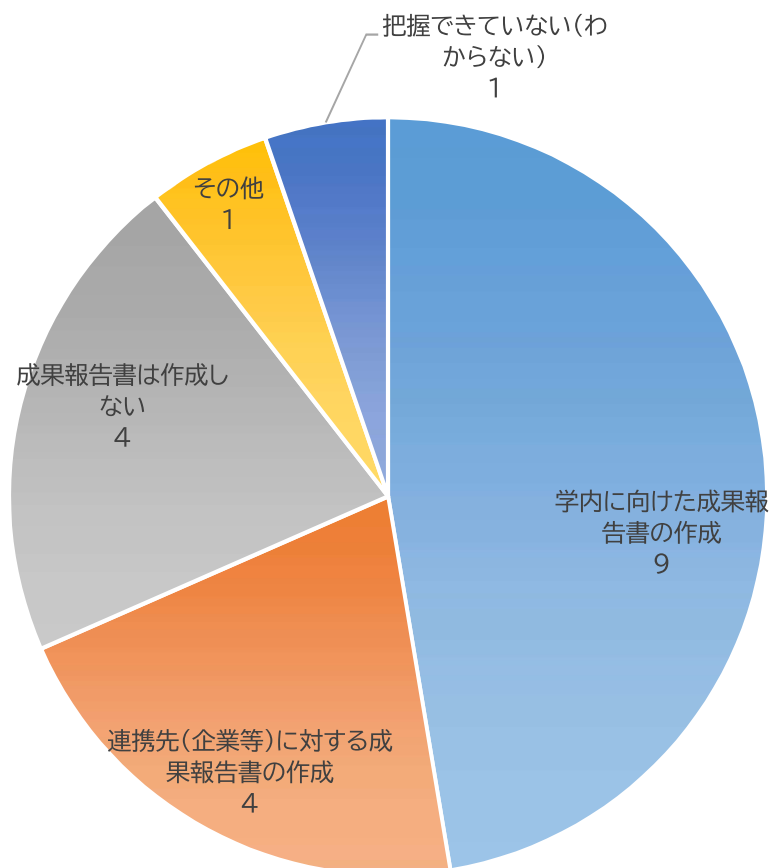
【問5⑪】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
実施されているPBLの詳細について教えてください。

【⑪ 成果報告書の作成の方法(複数回答可)】

【⑪ 成果報告書の作成の方法(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
学内に向けた成果報告書の作成	9	47%
連携先(企業等)に対する成果報告書の作成	4	21%
成果報告書は作成しない	4	21%
その他	1	5%
把握できていない(わからない)	1	5%
合計	19	100%



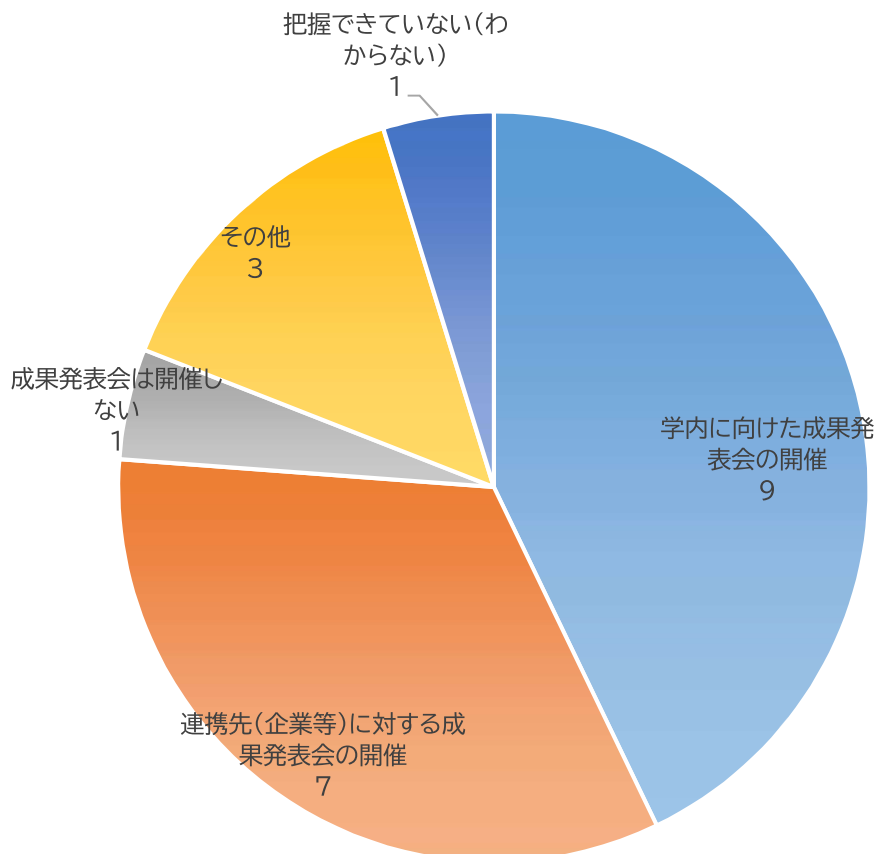
<その他>  
ポスター制作

【問5⑫】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
 実施されているPBLの詳細について教えてください。  
 【⑫ 成果発表の方法(複数回答可)】

【⑫ 成果発表の方法(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
学内に向けた成果発表会の開催	9	43%
連携先(企業等)に対する成果発表会の開催	7	33%
成果発表会は開催しない	1	5%
その他	3	14%
把握できていない(わからない)	1	5%
合計	21	100%



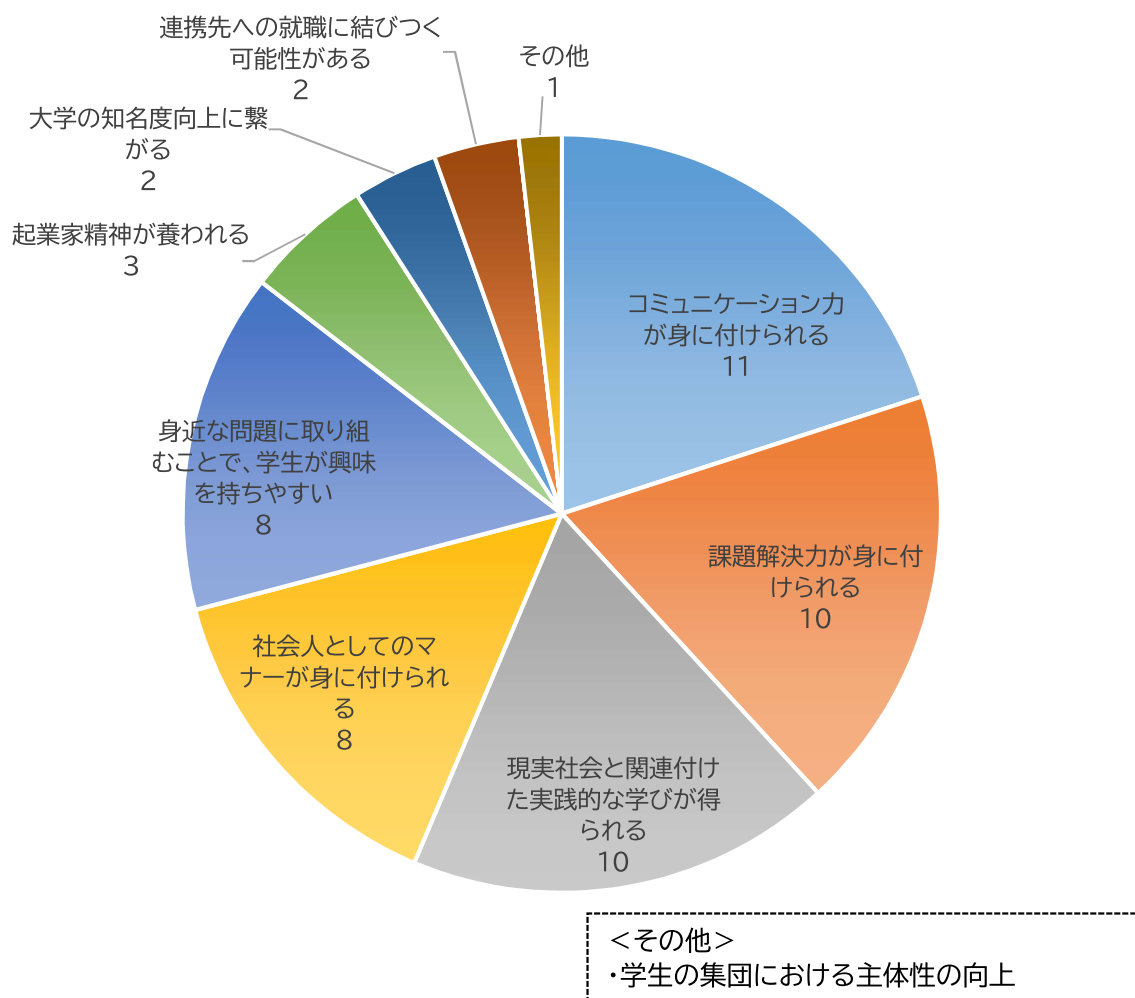
<その他>  
 ・WEBで学内・学外成果報告を実施  
 ・大学リーグの発表会、SPARC三大学の発表会  
 ・学外関係団体での報告会

【問5⑬】

問1で「PBLを実施している」と回答された学校(11校)に質問です。  
 実施されているPBLの詳細について教えてください。  
 【⑬ PBLの効果として実感できるもの(複数回答可)】

【⑬ PBLの効果として実感できるもの(複数回答可)】

選択肢	回答数	割合
コミュニケーション力が身に付けられる	11	20%
課題解決力が身に付けられる	10	18%
現実社会と関連付けた実践的な学びが得られる	10	18%
社会人としてのマナーが身に付けられる	8	15%
身近な問題に取り組むことで、学生が興味を持ちやすい	8	15%
起業家精神が養われる	3	5%
大学の知名度向上に繋がる	2	4%
連携先への就職に結びつく可能性がある	2	4%
今のところ、効果は実感できていない	0	0%
その他	1	2%
合計	55	100%

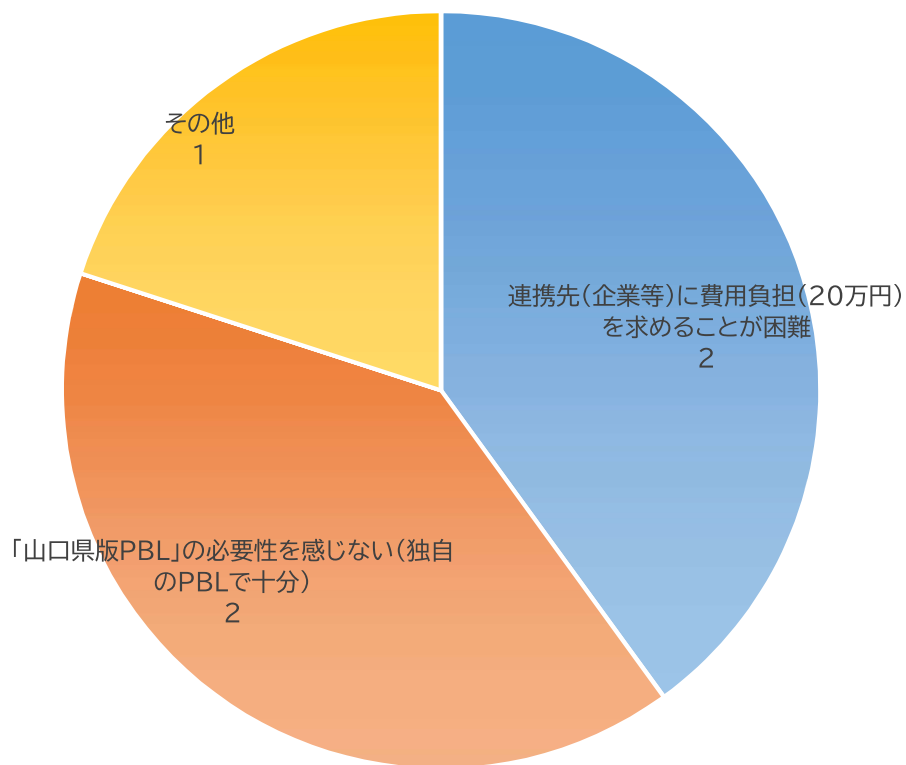


【問6】

問4で「山口県版PBL」実施件数を「0件」と回答された学校に質問です。  
「山口県版PBL」を実施しない理由について回答してください。(複数選択可)

【「山口県版PBL」を実施しない理由】

選択肢	回答数	割合
連携先(企業等)に費用負担(20万円)を求めることが困難	2	40%
「山口県版PBL」の必要性を感じない(独自のPBLで十分)	2	40%
「山口県版PBL」を知らなかった	0	0%
その他	1	20%
把握できていない(わからない)	0	0%
合計	5	100%



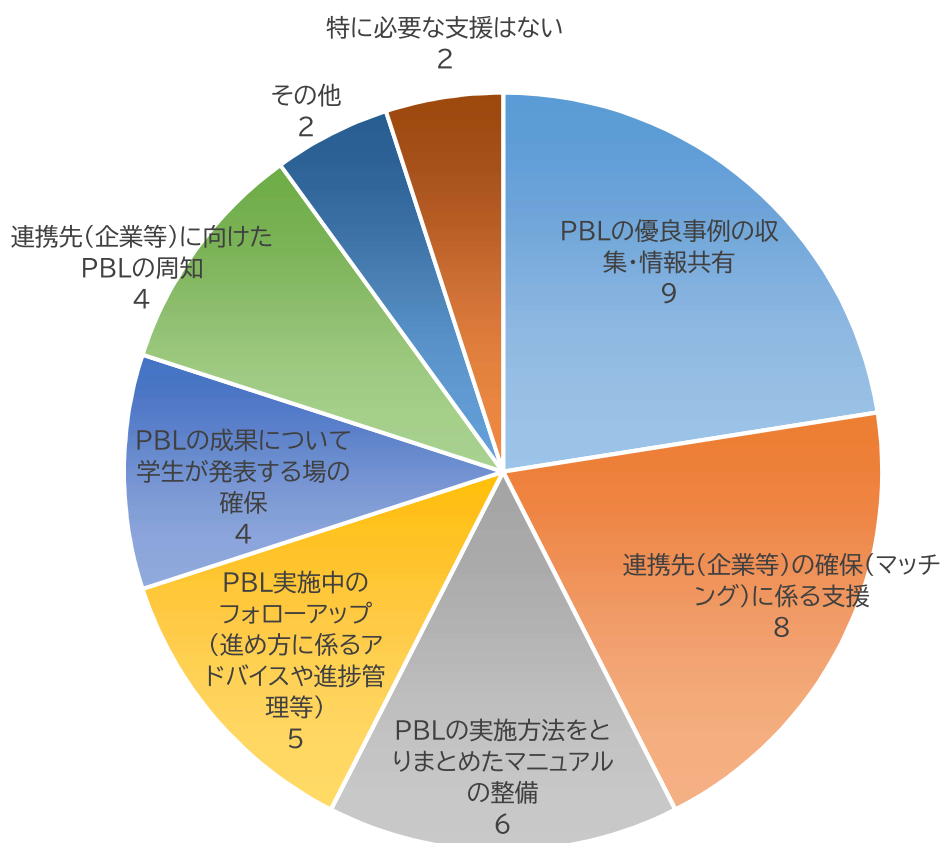
<その他>  
・費用負担をして実施することは考えていない。

【問7】

PBLの実施にあたり、今後必要と考える支援について回答してください。(複数選択可)

【PBLの実施に当たり、今後必要と考える支援】

選択肢	回答数	割合
PBLの優良事例の収集・情報共有	9	23%
連携先(企業等)の確保(マッチング)に係る支援	8	20%
PBLの実施方法を取りまとめたマニュアルの整備	6	15%
PBL実施中のフォローアップ(進め方に係るアドバイスや進捗管理等)	5	13%
PBLの成果について学生が発表する場の確保	4	10%
連携先(企業等)に向けたPBLの周知	4	10%
その他	2	5%
特に必要な支援はない	2	5%
合計	40	100%



<その他>  
 ・企業に向けたPBL実施のPR  
 ・山口県民に対する広範な告知

## 【問8】

PBL実施にあたっての**問題点や課題**について、自由に記入してください。

- ◆教職員がPBL実施の必要の有無を理解していない点や一部の学科以外はPBLの実施が難しいこと。
- ◆本学は「栄養士」及び「保育士等」の養成施設として指定を受けています。先程述べましたように、実質1年10か月の間に、授業や実習があり大変ハードな日程です。その中で、PBLの実施は困難と思われます。
- ◆PBLが学生主体のアクティブラーニングであるなら、学習課題が学生の社会に対する課題意識から出発すべきであると考えている。学生の課題意識(社会の中で解決したいこと・実現したいこと)があり、自分の能力に合った解決方法を創意工夫して課題に取り組むことを通して、本人のキャリア形成につながる重要な経験が形成されていくだろう。フィールドワークと同時に学生自身の課題意識を深める授業時間を確保できるようにしたい。
- ◆今回のアンケートに回答するにあたり、全学のPBLの実施状況についてには完全には把握できていないことに気づかされた。具体的には、コーディネーターが関与し連携先と大学が契約(覚書)を交わしているものは把握できているが、それ以外に、コーディネーターを介さず、教員が個別に連携先とやりとりしているものもあり、それらの数や内容については把握できていない。
- ◆PBL連携企業等の確保
- ◆当大学における成果は十分に出ていると感じておりますことから、特に問題点はございません。
- ◆PBL科目を受講する学生の人数、意欲等が年によって異なること。
- ◆PBLは大学として積極的に取り組んでいるものの、費用負担の問題が常にある(少額の大学支援はあるものの)。
- ◆問2「その他」で回答したように、現在、本校では、全学生対象2年後学期「技術者倫理(必修)」において、民間企業等との連携ではないが、学生が想定するPBLを実施している。本校と企業や自治体等が連携するPBLについては、本校ではカリキュラムとして時間割に組み込むことが現実的に難しい。特定の学科、研究室において(指導教員のレベル)、卒論やゼミの一環で企業などと連携したPBLの取り組みは可能かもしれない。
- ◆PBL担当教職員の不足。山口県版PBLの実施期間は長すぎる。山口県版PBLの20万企業負担は推進を妨げている。国家試験受験など専門性が高いカリキュラムが組まれており、PBLに取り組む時間が無い。国試対策、公務員試験対策に時間を割くため取り組みの時間が無い。PBLを指導する教員が学科内にいない。
- ◆担当教員の中には、PBLを「やらされている」と積極的にならない教員がいる  
人気・不人気企業があり、PBL(ゼミ)希望の際に希望する企業に偏りがある。そのため必然的に、不人気企業に当たったゼミはモチベーションの低い学生が集まる

【問9】

**PBLの推進に関して、自由に御意見を記入してください。**

◆他の大学の先進事例を勉強させていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

◆PBLに対する社会一般の理解が進んでいないように感じる。「高校生や大学生が社会貢献した」などとメディアの取り上げ方も工夫が必要だ。社会にとって都合の良い学生を探ることがPBLの目的ではなく、学生の誰もが一人残らず主体的に社会づくりに参画し、自分の能力や思いが生かせる場所を見つけ、多様な価値観を共有・互いにリスペクトできる、誰にとってもウェルビーイングな社会の実現を考えられるようになることがPBLの目的だと考える。これからの社会を担う若者に必要な生活力を培う学習としてPBLがあることを情報発信していきたい。